

平成26年2月25日  
関東森林管理局

2月14日からの山梨県下における大雪による被害状況調査の実施について

2月14日からの記録的な大雪により関東甲信地方の各地で観測史上まれに見る降雪量を記録し、多くの箇所では幹線道路の通行止めや公共交通機関の運行停止など多大な影響が発生しました。

このため、関東森林管理局では、山梨県と共同で上空（ヘリコプター）からの雪崩等による山地災害の被害状況調査を下記のとおり実施しましたのでお知らせします。

記

1. 調査日時 平成26年2月24日(月)
2. 調査箇所 山梨県南巨摩郡南部町外
3. 調査人員 関東森林管理局職員1名  
山梨森林管理事務所職員1名  
山梨県職員2名
4. 調査結果 雪崩等による山腹崩壊などの被害は発生していない。  
今後、融雪状況を見ながら詳細調査を実施予定。
5. 調査状況 別添のとおり

【問い合わせ】

関東森林管理局 計画保全部 治山課  
専門官(災害調整) 今井 邦彦

TEL 027-210-1190

FAX 027-210-1192

H26.2.14・15の大雪山被害状況調査  
(H26.2.24 ヘリコプター調査)



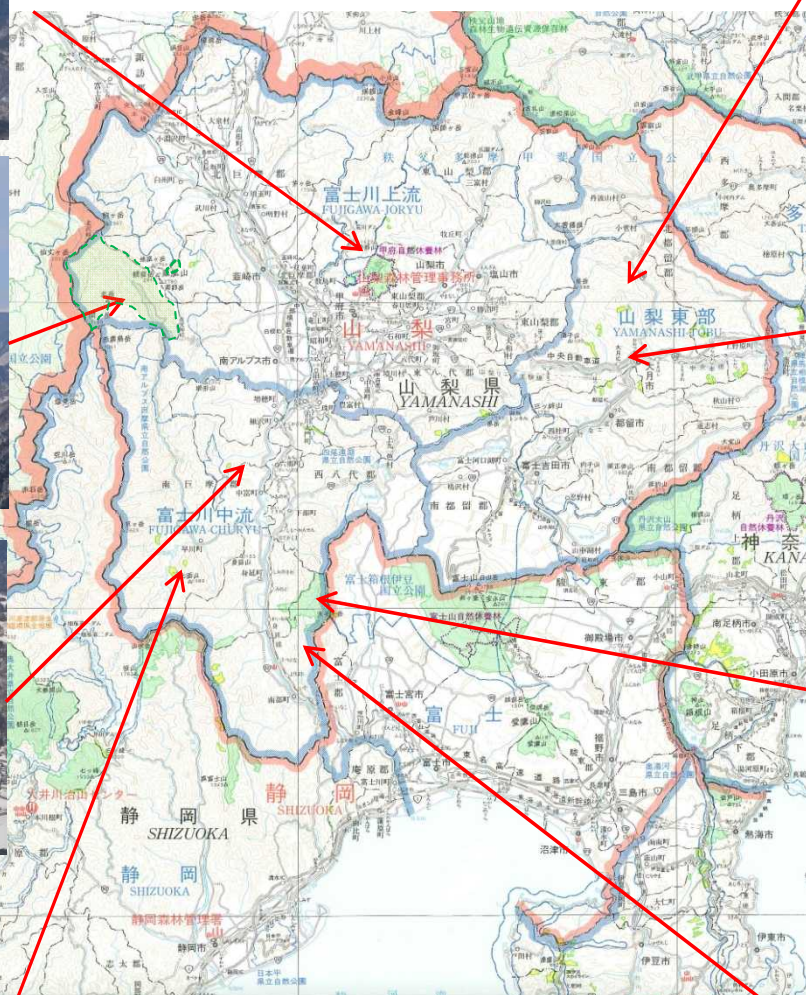
要害山



大月地区



野呂川地区(民有林直轄治山事業箇所)



大月JCT



身延地区



南部国有林



早川(雨畑ダム)



天子湖